

今、ここにいる児童・生徒たちとともに考える人権教育を ～反差別の教育にどう取り組んでいくのかを考える～



第1回 研究部会 ケーススタディ部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局

2026年5月19日 第6号発行

スマホと児童・生徒の今を考える

～トラブル指導のための知識、実践報告、模擬ケース会議～

日時：6月12日（金）14：00～17：00（受付13：30～）

会場：府立柴島高等学校 2階 会議室

（阪急京都線「崇禅寺」駅より南 約300m 阪急千里線「柴島」駅より西 約300m）

講師：大阪府府民文化部人権局人権擁護課職員

報告：大阪府立学校2校



近年、生徒のスマートフォン利用の広がりに伴い、SNSでのトラブルだけでなく、ゲーム課金、写真・動画の拡散、個人情報の取り扱いなど、さまざまな課題が学校現場でも生じています。こうしたスマートフォンにまつわるトラブルへの適切な指導や対応が求められており、学校としての理解と備えがますます重要になってきます。

本部会ではSNS利用に限らず、スマートフォンの使用に伴って起こりうるトラブル全般を取り上げ、生徒の背景や人間関係にも意識を向けながら、指導や対応のポイントを整理します。また、各学校で実際に対応に当たっておられる先生方をつなぎ、事例や工夫を共有することで、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送ることのできる環境づくりや、今後の人権教育・生活指導に生かせる学びの場としたいと思います。

第1部：「ネット上の誹謗中傷防止講座」

大阪府人権局では毎年、インターネット上の人権侵害の解消に向けた取り組みとして、大阪府内の企業や教育機関等を対象に、人権啓発出前講座を実施しています。今回のケーススタディ部会では、普段、中学校や高等学校、支援学校などで児童・生徒向けに実施している講座を行っていただきます。また、それに加えて教職員が知っておくことよい最近の児童・生徒をとりまくスマホ SNS 事情なども取り上げていただきます。



大阪府人権局の
WEB ページも
ぜひご覧ください。

第2部：「こんなことがありました！ 学校での取り組み報告会」

2校の府立学校の先生方から、スマホにまつわるトラブルが起きた際、生徒たちにどのように働きかけをしたのか、どのように対応したのかをお話していただきます。また、その過程で生徒の変化を感じられたところや、先生の悩みや葛藤などもお話していただきます。



第3部：「トラブル発生！ みんなで考える模擬ケース会議」

実際の事例を基にした架空のトラブルをもとに、「サクッと模擬ケース会議」をやってみたいと思います。この活動を通して、他校での取り組みやそれぞれの先生方が現場で対応にあたる際に大切にしていることなどを共有できる場にしたいと考えています。



★ お申込みフォーム



こちらから
お申込みください

6月10日(水)×切

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106

府立柴島高等学校内

（逋送便は「府立人研」とお書きください。）

TEL・FAX 06-6324-3822（直通）

（お電話の場合は、火曜日をお願いします。）

E-Mail furitsu-jinken@nifty.com

（お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。）

U R L <https://furitsu-jinken.in.coocan.jp/>

府立人研 HP→



今、ここにいる児童・生徒たちとともに考える人権教育を ～反差別の教育にどう取り組んでいくのかを考える～



第1回 進路保障部会

府立人研だより

大阪府私立学校人権教育研究会

大阪府立学校人権教育研究会事務局

共 催

2026年5月19日 第6号発行

今回の進路保障部会は、学校関係者、府立高校卒業生、経営者、保護者、研究者、さまざまな観点から“進路保障のあり方”を考えていけたらと企画しました。

進路保障のあり方

～いつでも・どこでも・だれでも～

日 時：6月12日（金）14：00～17：00（受付13：30～）

会 場：大阪私学会館 307号室【裏面に地図詳細あり】

■講演：金井 一弘さん（株式会社星湖舎代表取締役、闘病記専門図書館「闘病記の森」館長、YouTuber）



金井さんは谷町四丁目で闘病記を専門に扱う私設図書館「闘病記の森」を運営されています。この図書館は、約1,400冊の闘病記を集めた全国でも珍しい図書館です。

また、金井さんは、患者の語りを紡ぐ「闘病記フェスティバル」を主催されたり、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」「パープルデー大阪」等の活動をされたりしています。

今回、「この町で闘病記を集める理由 2026 ～個性は関西文化のキーワード～」と題してご講演いただきます。

■講演：久保田 一男さん（久保田 鈴之介さんのお父さん）

久保田鈴之介さんは中学生の時にユーイング肉腫を発症し、院内学級で学びました。高校2年生で再発。同病院に入院するも、高校生の院内学級は無く、大阪市に教育支援を訴えました。その声を受け、大阪府・大阪市の公立高校で非常勤講師を派遣する学習支援や遠隔授業が制度化されました。鈴之介さんの遺志を継ぎ、全国の都道府県等に高校生の教育保障が改善、充実されるよう活動を続けておられる久保田一男さんよりお話いただきます。

■講演：手島 純さん（星槎大学 特任教授）

10人に1人が通信制高校生の新時代に入！通信制高校はこれまで、社会の変化に応じて多様な役割を担ってきました。今回、「通信制高校をひもとく」と題し、歴史的背景、役割の変遷、そして今、通信制高校が注目される理由についてお話いただきます。



↑ [こちら](#)から

お申込みください。

6月10日（水）メ切

■資料提供：しょうけい館（戦傷病者史料館）

しょうけい館は、厚生労働省が戦傷病者等の援護施策の一環として設置した国の施設で、戦傷病者やその家族が体験した戦中・戦後の労苦を後世に伝えるため、2006年3月に開館しました。今回は、同館より、リーフレットをご提供いただきます。

*書籍販売あり。

お気をつけてお越しください。お待ちしております。

府立人研

大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内

（通送便は「府立人研」とお書きください。）

TEL・FAX 06-6324-3822（直通）（お電話の場合は、火曜日をお願いします。）

E-Mail furitsujinken@nifty.com（お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。）

U R L <https://furitsujinken.in.coocan.jp/>



府立人研 HP

■講師:金井 一弘さんプロフィール



- ・府立池田高等学校卒業。天文部。
- ・闘病記のソムリエ
- ・YouTube「星湖舎チャンネル」MC
- ・チーム闘病記 代表
- ・NPO 法人大阪公立大学出版会 常務理事・編集長
- ・NPO 法人健康と病いの語りディベックス・ジャパン 監事



■講師:久保田 一男さんプロフィール

久保田鈴之介さん(府立大手前高等学校 剣道部所属)のお父さん。
 難病学生患者を支援する会(事務局)、リレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪あさひ(事務局)
 こども食堂「まなび」(運営)、全国病弱教育研究会(事務局次長)
 治療と仕事の両立支援コーディネーター、笑い療法士、大阪市市民後見人(バンク登録)



■講師:手島 純さんプロフィール

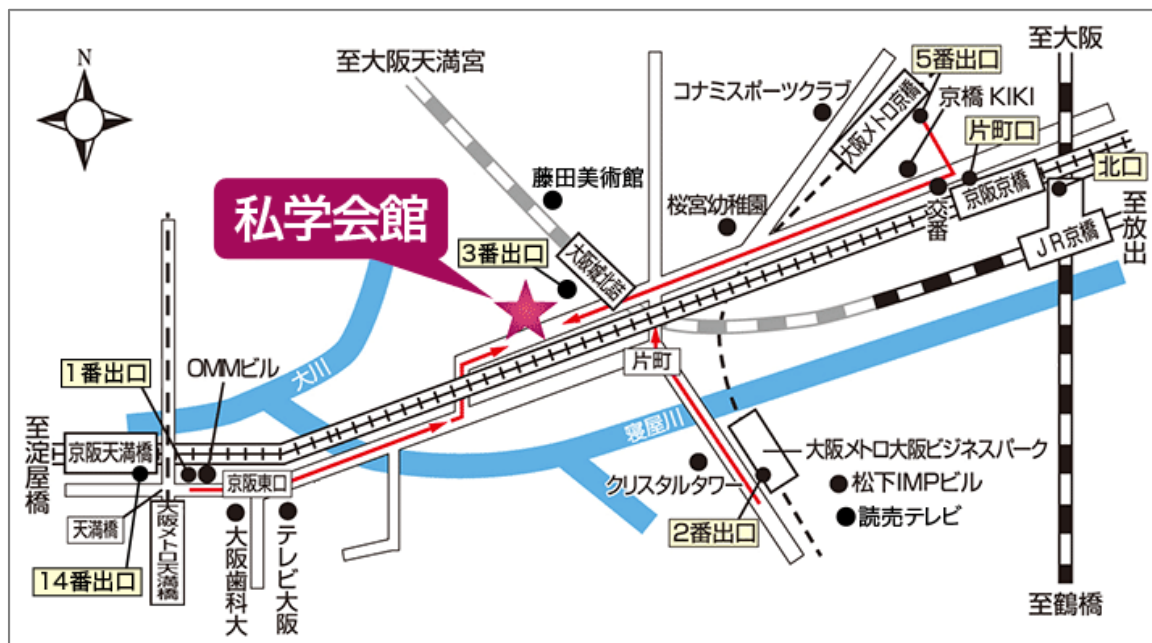


福岡県出身。民間会社経験後、教職に転職。神奈川県立高校社会科教員として、全日制・定時制・通信制高校に 35 年間勤務する。退職後、國學院大学兼任講師等を歴任し、現在は星槎大学特任教授。専門は教育学、社会科教育、通信教育論。

著書に『格差社会にゆれる定時制高校』彩流社、編著書に『通信制高校のすべて 2.0 「いつでも、どこでも、だれでも」の学校』彩流社、『教師の「やりがい」とは何か』小鳥遊書房などがある。会場にて販売。

■会場アクセス

大阪私学会館(大阪府大阪市都島区網島町 6-20)



●【JR 東西線】大阪城北詰駅

3 番出口より西(右)へ100m、南側に建物

●【大阪メトロ長堀鶴見緑地線】大阪ビジネスパーク駅

2 番出口から地上へ出て北(左)へ、歩道に沿って進み、片町橋を渡りさらに片町交差点を北へ渡り、京阪線高架をくぐり西(左)へ600m、北側に建物

今、ここにいる児童・生徒たちとともに考える人権教育を ～反差別の教育にどう取り組んでいくのかを考える～



第1回 研究部会 4 枚め

教材部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局

2026 年 5 月 19 日 第 6 号発行

教材づくり、一緒にしませんか？ 生徒を中心とした授業・教材をつくろう！ —基礎編—

日 時：6 月 19 日（金）14：00～17：00（受付 13：30～）

会 場：府立柴島高等学校

阪急京都線「崇禅寺」駅より南西へ約 300m

阪急千里線「柴島」駅より西へ約 300m

講 師：杉本 美範さん（舩松人権歴史館 学芸員）

人権HRの計画や教材づくりに悩んでいる先生方は多いのではないのでしょうか？今年度の教材部会では「教材づくり」をテーマに活動していく予定です。今回は基礎編ということで、教材づくりの基礎の基からはじめ、教材づくりに必要な観点や大切なポイントを一緒に確認し、考えていきたいと思います。

講師である杉本さんは元府立学校の教員で、豊島高校では「ライブ～輝く命」という授業を作っていました。生徒たちの実態に向き合い、授業ごとのテーマの選定や教材の仕掛け（生徒たちへの働きかけ等）、さまざまな工夫をされてきました。この授業を通して生徒たちがどのように変わっていったのかを教えていただき、人権HR等の授業づくり・教材づくりのヒントを得たいと思います。

今回は基礎編ですが、次回以降は応用編として、第2回はネット・SNSトラブルの問題、第3回は集団づくりの教材を実際に皆さんと作っていこうと考えています。まずは教材づくりの基礎から一緒に考えてみませんか？

今年度も教材部会の最後は教材交流会を行います。テーマを問わず、先生方がホームルームや授業等で使用されている（または使用予定の）教材を1部、メールか逡送便で府立人研にお送りください。資料準備のため、6月17日までに送付をお願いします。なお、当日にご持参いただける場合は30部ご準備ください。

★ お申込みフォーム



こちらから
お申込みください

6月17日(水)×切

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106

府立柴島高等学校内
(逡送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822 (逡通)
(お電話の場合は、火曜日をお願いします。)

E-Mail furitsujinken@nifty.com
(お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。)

U R L <https://furitsujinken.in.coocan.jp/>

府立人研 HP→

